

令和5年度第1回高知みかづき分校学校運営協議会記録

- 1 開催日時 令和5年9月12日(火) 13:30~15:30
- 2 場所 日高特別支援学校高知みかづき分校 実習室4
- 3 開会 ○校長挨拶
○自己紹介
- 4 議事
 - (1)会長及び副会長の選出
 - (2)令和5年度学校経営計画の中間評価について
 - (3)学校評価アンケート(前期)の報告及び質疑応答
 - (4)意見交換
- 5 議事概要
 - (1)会長及び副会長の選出(以下のとおり承認)
 - 会 長:美濃 厚志
 - 副会長:松田 真一
 - (2)令和5年度学校経営計画の中間評価について
 - ア 専門性の向上<就労による自立を目指す生徒の育成に必要な資質の向上>
…中間評価「B」
 - (ア)教職員対象に企業就労や福祉的就労についての学習会を開催することができた。
 - (イ)企業組合と連携を行い、本校の作業学習等への助言を受ける場の設定を検討している。
 - (ウ)生徒の現状や支援の仕方等については、学校全体で情報共有を行うことができている。また、SC、SSWの活用についても積極的に行うことができている。
※登校渋り対応事案:3件
 - (エ)県のGIGAスクールサポーターを活用しながら、教員対象にChromeBookの活用方法の研修を実施することができた。
 - イ キャリア教育の充実<職業生活に必要な力の育成>…中間評価「A」
 - (ア)8月末現在における、新規の実習・進路先の確保は、18件となっている。(新規開拓22件)また、卒業生へのアフターケアについては、適宜、行うことができている(8月末現在で36件)。「進路だより」については、現在2回発行できている。
 - (イ)アビリンピックや技能検定に向けての練習を教育課程上に取り入れながら行うことができている。また、結果をもとに授業で般化を行い、スキルアップにつなげることができている。【技能検定1級取得(清掃部門9名、接客部門6名)・アビリンピック入賞者(金賞1名、銀賞3名、銅賞2名、努力賞1名)】
 - (ウ)保護者との成績面談において、作成したステップアップシートをもとに、生徒、教師、保護者間において、生徒の実態に関して共通理解を図り、今後の指導につなげていくことができている。作業担当とのすり合わせについては、まだ十分には行うことができている。
 - (エ)SDGs等に関する内容の授業についてはまだ実施する事ができていない。

ウ 防災・防犯教育の充実・・・中間評価「B」

- (ア)年3回の避難訓練を計画している。(9月・12月・2月)防犯訓練については、11月に実施を予定している。
- (イ)高知ろう学校との合同避難訓練については、令和6年2月実施を予定している。

エ 地域貢献の推進・・・中間評価「A」

- (ア)地域の清掃活動は週2回程度、実施する事ができている。(専門学校・公民館・小学校・駅周辺等)地域の方へのアンケートについては、現在、実施することはできていない。
- (イ)環境問題を意識しながら清掃活動を行ったり、作業(フードビジネス)では環境に配慮したビニール袋を使用して生徒たちが意識できるように取り組んでいる。

オ 働き方改革・・・中間評価「C」

- (ア)各分掌業務の引継ぎについては、確実にこなせるように副部長的なポジションを設置することができている。
- (イ)業務の効率化を図るため、「教材フォルダ」内のフォルダやファイル名(日付・内容を記入する等)の統一に取り組んでいる。アンケートの実施についてはまだ行うことができていない。
- (ウ)グループウェアの活用はできている。また、更なる活用推進のため、学習会を予定している。

(3)学校評価アンケート(前期)の報告及び質疑応答

ア 生徒のアンケート結果と感想、コメントの説明

- (ア)おおむね肯定的な評価が多いが、少数の否定的な評価がでているものに注意していく。
- (イ)将来の生活に向けた内容については、3年生は考えることができている結果である。

イ 保護者アンケート結果の報告と説明

- (ア)全体的に肯定的な評価である。
- (イ)SNSの使い方の指導について否定的な評価がある。
- (ウ)教員の言葉遣いについての意見について、学校全体に周知し対応していく。

ウ 教員アンケート結果の報告と説明

- (ア)「教育環境の整備」「防災教育への積極的取組」「高知ろう学校との積極的な取組」に否定的な評価が多い。

6 各委員よりの意見・回答

(1)専門性の向上<就労による自立を目指す生徒の育成に必要な資質の向上>

- 先生たちの指導が行き届いているように感じている。中間評価も「A」で良いのではないかと思う。

○ChromeBook の活用事例の情報共有を行うことが必要と思う。

(2) キャリア教育の充実〈職業生活に必要な力の育成〉

○職場実習先の確保のためには、就職アドバイザーとの連携が大切であるが、就職アドバイザーを増員することはできないのか。

⇒増員の要望をしているが、増員は難しい状態にある。ただ現在、県立特別支援学校に2名の就職アドバイザーを配置しており、実習先の開拓や受け入れを依頼している。年間で約800社の事業所を訪問してもらっている。

(3) 防災・防犯教育の充実

○防災活動については、有事のときは商店街やみかづき地区と連携することが大事である。生徒だけでなく先生も参加してはどうか。令和5年 11 月18日(土)には、地域行事である「みかづきふれあいフェスタ」を開催する。災害食などについて学ぶコーナーもあり、防災・防犯教育の機会になると思う。学校にパンフレットを配り、呼びかけたい。

⇒日数があまりないので、多くの参加は難しいが、学校としても参加する方向で調整を行いたい。(結果:生徒2名・教員5名で参加)

○警察へのSNSの講演依頼が増えてきている。また、携帯の使い方については、親が話をしても言うことを聞かないこともある。親も入れた形で学習会を開いてもらいたい。

⇒SNSの使い方については、学校では繰り返して指導しているが、家庭と協力して繰り返して学習していくことが大切である。被害にあったからではなく、それ以前から教育していく必要がある。生徒と保護者の講演会・学習会も検討したい。

(4) 地域貢献の推進

○地域との交流については、ボランティアなどで参加できると良い。地域とみかづき分校で話し合いを行い、可能なことと難しいことを検討していく必要がある。

(5) 働き方改革

○高知みかづき分校だけではなく、本校・しんほんまち分校で共有ファイルの使い方のルールを統一していくことが、「働き方改革」につながるのではないかと思う。

7 閉会

○次回開催について日程を確認

○校長謝辞